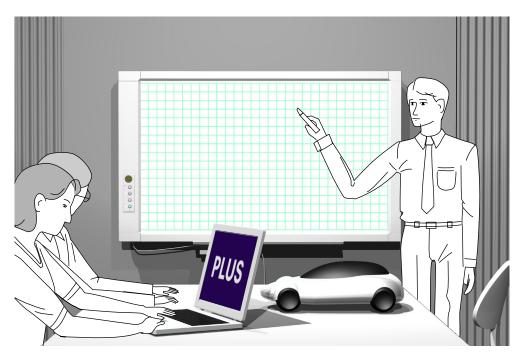
PLUS

クリエイティブパネル **CR-5**

取扱説明書



このたびは、本製品をご購入いただき誠にありがとうございました。 製品の機能を十分にご活用いただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みく ださい。なお、お読みになった後も必ず保管してください。

商標について

- Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、Adobe Acrobat ReaderはAdobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。
- ベルクロはベルクロ社の登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。 その他、記載されている商品名、会社名は、各社の登録商標、または、商標です。

ご注意

- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。 この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には、使用者が適切な対策を講ず るよう要求されることがあります。
- 法律で禁じられているもののコピーは、所有するだけでも罰せられますから十分ご注意ください。
- ◆ 本製品には外国為替及び外国貿易管理法に定める戦略物資に該当する部品が含まれていますので輸出する場合は同法に基づく輸出許可が必要です。
- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたらご連絡ください。
- (4) 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では(3)項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 別売品のプリンタは本機の周辺機器として使用されることを前提としておりますので、パソコンと直接接続して使用する場合の動作保証はいたしておりません。
- (6) 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

目次

安全上のご注意	4
警告	4
注意	
お願い・お手入れ	7
製品の梱包内容	8
各部の名称	9
本体前面	9
本体背面	10
本体操作パネル	11
本体の組立と設置	12
1.ペントレイアダプタホルダを取り付ける	312
2.本体を壁面に設置する	13
本機とAC電源アダプタとの接続	17
使い方の順序	18
USBメモリを使う	19
	10
USBメモリに保存する	19
USBメモリに保存する 画像ファイルをパソコンに	19
画像ファイルをパソコンに	22
画像ファイルをパソコンに 保存する/削除する	22 24
画像ファイルをパソコンに 保存する/削除する 付属ソフトウェアについて	22 24 24
画像ファイルをパソコンに 保存する/削除する 付属ソフトウェアについて 収録されているソフトウエアと概要	22 24 24
画像ファイルをパソコンに 保存する/削除する 付属ソフトウェアについて 収録されているソフトウエアと概要 動作環境	22 24 24
画像ファイルをパソコンに 保存する/削除する 付属ソフトウェアについて 収録されているソフトウエアと概要 動作環境 専用ソフトウェアの設定項目と本機の	22 24 25
画像ファイルをパソコンに 保存する/削除する 付属ソフトウェアについて 収録されているソフトウエアと概要 動作環境 専用ソフトウェアの設定項目と本機の 工場出荷時の状態	22 24 25 25

印刷のしかた	と(別売品のプリン	タをご購入された
場合)		29
本機とプリ	ンタとの接続	29
プリンタの	準備	30
基本の印刷	操作	31
印刷が正常	に行われない場合	33
アフターサー	-ビス	34

本書で使われている用語の意味

- 本機 (または本体) ………クリエイティブパネルを指します。
- USBメモリ ………USBフラッシュメモリを指します。
- USBメモリ保存 ………操作パネルの USBメモリ (USBポート) を使って板書データを保存することを言います。(本機には2つのUSBポートがあります)
- 内部メモリ ……………読み取り画像の一時保存場所を指します。
- コピー …………印刷とUSBメモリ保存の両方を言う場合は"コピー"と言います。
- シート面 ……………描画する部分を"シート面"と呼びます。板面と記載する場合もあります。
- "スクロール" または "移動" ……シートの送りを指します。

安全上のご注意《必ずお守りください》

で使用の前に

絵表示について

この「取扱説明書」と「設置・組立説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

♪ 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

企注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される | 内容です。

絵表示の意味 表示例



この記号は注意 (危険・警告を含む) を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



感電注意



この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の 中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



分解禁止



この記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。



電源プラグをコンセントから抜く

※プリンタの安全上のご注意につきましてはプリンタの説明書をご覧ください。

魚 警告



内部を開けない・分解しない

水ぬれ禁止

原因となります。

サービスマン以外の方は本体の裏板を開けない 分解禁止 でください。内部の点検・調整・修理・清掃は お買い上げの販売店または弊社「お問合せセン ター」にご依頼ください。

本機の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬

品や水の入った容器を置かないでください。水

がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の



故障したままの使用はしない

万一、煙が出ている・変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

すぐに本機の電源を切り、そのあと必ずAC電源 アダプタのプラグをコンセントから抜いてくだ さい

煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げの販売店または弊社「お問合せセンター」に修理を依頼してください。

お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



水場や水にぬれるような所には置かない

水が入ったり、ぬれたりすると、火災や感電の原因となります。雨天や降雪中の窓際でのご使用や、屋外での使用はさけてください。



表示以外の電圧で使用しない

AC100V以外の電圧で使用しないでください。 火災・感電の原因となります。

⚠ 警告



AC電源アダプタの取り扱い

- 指定(同梱されている)以外のAC電源アダプタ/コードセットを本機に使用しないでください。指定以外のAC電源アダプタを使用すると、火災・事故の原因となります。
- 表示以外の電圧で使用しないでください。火 災・感電の原因となります。
- ◆ AC電源アダプタをぬらさないでください。火 災・感電の原因となります。
- ◆ AC電源アダプタに衝撃を与えないでください。火災・感電の原因となります。



AC電源アダプタのコードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 設置時に、製品と壁やラック(棚)などの間に、はさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げの 販売店または弊社「お問合せセンター」に交 換をご依頼ください。

AC電源アダプタのコード・プラグに ついて



● ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでく ださい。感電の原因となることがあります。



移動させる場合は、電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。接続したまま移動させるとコードに傷が付き、火災・感電の原因となることがあります。



● 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



 ● 電源プラグの端子および端子の付近にほこり や金属物が付着している場合は、電源プラグ を抜いてから乾いた布で取り除いてください。 そのままで使用すると火災・感電の原因となります。



● タップ部にほこりなどがたまると、火災の原因になります。



■ 電源コードを無理に曲げたまま使用しないでください。



雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れ ない

雷が鳴りだしたら、電源プラグには触れないでください。感電の原因になります。



付属のCD-ROMをオーディオ用CDプレーヤーで使用しない

付属のCD-ROMをオーディオ用CDプレーヤーで は絶対に使用しないでください。大音量により耳 に傷害を与えるおそれがあります。また、スピー 力を破損するおそれもあります。



壁面取り付けは工事が必要です。

設置するときは、本体および取り付け金具の総重量に長期間十分に耐えうる(また、地震にも耐える)壁面強度が確保されているかをお確かめください。強度が不足している場合は、補強してください。

(施工に関しては弊社販売店にお問い合わせください。)

⚠ 注意



乗ったり、重いものを置いたりしない

本機に乗らないでください。特に、小さなお子様のいる場所ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

本機の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



ぶらさがらない

本機にぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。たおれた場合に思わぬ怪我の原因となります。



不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となります。



別売品のスタンドを取り付けている場合

- 本体をスタンドに取り付けて使用する場合は、 キャスターのストッパーをロックしてください。本機が倒れてけがの原因となります。
- 移動の際は転倒のおそれがありますので、キャスターのストッパーを解除してください。 その後、本機の左右を支えて静かに移動して、 衝撃はさけてください。
 - 本機が倒れてけがの原因となります。
- ◆ 本体をスタンドに縦向きに取り付ける場合は、 操作パネルを上側にして取り付けてください。 操作パネル側には読み取り装置があります。
 下向きに取り付けると、マーカーの粉分やほこりが入って読み取り画質が劣化します。

設置場所について



直射日光が当たるような暑いところ、また、 エアコンの風が直接当るところには、置かないでください。



● 油煙や湿気の当たるような場所(調理台や加湿器のそば等)に置かないでください。



電源プラグをコンセントから抜く場合、容易に手が届くように本機を設置してください。



壁掛け金具取り付けについて

- 平らな壁面に取り付けてください。わん曲した壁や凹凸のある壁面、段差がある壁面などは、壁掛け金具が強固に固定できないため、本機が落下してけがの原因となります。
- 壁面固定部のネジはM5相当を使用してくだ さい。M5相当以外を使用すると本機が落下 してけがの原因となります。
- 柱や頑丈な間柱に取り付けてください。本機の取り付け寸法位置にとどかない場合は、壁面の補強工事を行ってください。
- プラスターボード(石膏ボード)の壁面に本機を取り付ける場合は、付属のモリーアンカー(適用板厚6~10mm)をご使用ください。
- コンクリート壁面にはアンカーナットやアンカーボルトに類するものをご使用ください。 (施工に関しては弊社販売店にお問い合わせください。)



使わないときはプラグを抜く

長期間使用しないときは、AC電源アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。 漏電により火災の原因になることがあります。

お願い

シートに用紙などを貼り付けない

シートに用紙などを貼り付けてコピーすることはおやめください。 故障の原因になります。

シートの表面を傷つけない

シートの表面を鋭利なもの、硬いものでたたいたり、突き 刺したりしないでください。

継ぎ目を汚さない

シートの継ぎ目は汚さない様に注意してください。まれに、 コピーされる場合があります。

シートは薬品で拭かない

本体およびシートを、シンナー、ベンジン、アルコール等で拭かないでください。変色したり、シートを傷めることがあります。

専用マーカー、専用イレーサーを使用する

必ず専用のマーカーとイレーサーを使用してください。その他のマーカーやイレーサーを使用したり、直接手でこすったりするとシートを傷つけたり、シートが汚れインクが消えなくなることがあります。

マーカーは必ず、横向きにして保管してください。消えに くくなる場合があります。

シートに記入した文字を長時間放置しないで 消えにくくなることがあります。

読み取り許容範囲内に記入する

この範囲以外に描いた部分は、印刷、メモリやパソコン保存時にコピーできないことがあります。

手動でシート面を移動させる場合

本機は、電源が切れていても手のひらで左右どちらでも移動させることができます。急な移動は本体駆動部分を損傷させる原因となりますのでゆっくり移動させてください。

CD-ROMの取り扱い

ラベルが印刷されていない面(データ記録面)には触れないでください。記録面が汚れると正常にデータが読み取れなくなります。またCD-ROMに紙やシールなどを貼らないでください。

長時間直射日光の当たる所や暖房機器の近くに置いたり、落としたり、曲げたりしないでください。CD-ROMが変形しデータが読み取れなくなります。

USBケーブルについて

本機付属以外のUSBケーブルを使用する場合は、USB-IF のロゴ認定されたUSBシールドケーブルを使用してください。本機をUSBハブに接続して使用することはおやめください。正常に動作しない恐れがあります。

USBメモリについて

- 本機がサポートするUSBメモリのフォーマットはFAT, FAT 32です。本機で使用できないUSBメモリもあります。動作確認済みのUSBメモリは弊社のホームページでお調べください。
- USBメモリに保存したデータは万一の故障や消失に備えて、他の媒体に定期的に保存することをお勧めします。
- ◆ 本機の内部メモリ(読み取り画像)やUSBメモリに保存した内容の損害については当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- **プリンタについて**(プリンタは別売品です)-

本機には、弊社が指定するプリンタ機種のみ接続できます。

指定機種以外のプリンタを接続した場合は、動作保証 いたしかねますので、接続しないでください。

詳しくは、お買い上げの販売店または弊社「お問合せセンター」までお問い合わせください。

プリント機能をご希望の際は、プリンタ同時購入をお 勧めしています。

製品の仕様上、お客さまでのプリンタ接続はできません。詳しくは、お買い上げの販売店または弊社「お問合せセンター」までご連絡ください。

お手入れについて

いつまでも鮮明なコピーをおとりいただくために、 以下のお手入れを定期的に行ってください。

シートの清掃

シートが汚れたときは、よく絞った布で水拭きしてください。また、シート面が乾かないうちにきれいな乾いた柔らかい布で仕上げ拭きをしてください。清掃後シートが完全に乾いてからお使いください。

汚れのひどいイレーサーや、ウェットティッシュ、OAクリーナー、中性洗剤等は使用しないでください。

ペントレイ、フレームカバーの清掃

ペントレイやフレームカバーについたマーカーによる汚れは、よくしぼった布で水拭きにしてください。

イレーサーのお手入れ

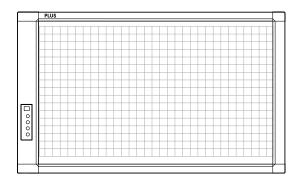
イレーサーの消去面が汚れたら、予備のスポンジに取り替えてお使いください。

イレーザーを汚れたまま使用しますとシート面が汚くなり、シートの汚れが取りにくくなります。

製品の梱包内容

梱包内容は次の通りです。ご使用前に確認してください。

クリエイティブパネル本体……1 台



- ■組立・設置部品
- ・壁掛け金具…1本

・固定金具…1個



・モリーアンカー…4本(レンチ付き)



・ペントレイ(ペントレイカバー付き、M4× 6mm: 2本)

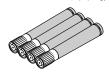


・アダプタホルダ(M4×6mm:2本

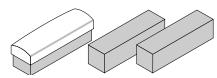


■本体付属品

・専用マーカー (黒・赤・青・緑各1本) この専用マーカーでシート面に描画します。



・専用イレーサー(予備スポンジ 2個付き)…1個 描画を消すときに使います。



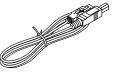
・AC電源アダプタ(電源コード付き)…1個本機に電源を供給するための電源アダプタです(16ページ参照)。



・USBケーブル(タイプA←→タイプB)… 1 本

[弊社コード 715255400]

本体のPC専用USBポートとパソコンをつなぐケーブルです。 接続は別冊のソフトウエア操作 説明書をご覧ください。



書類

・取扱説明書 (本書)

本機の使いかた、安全に使用するために守っていただきたいことが書かれています。

・ソフトウェア操作説明書…1冊

本機の動作環境の設定やパソコンへの画像転送方法が書かれています。

·CD-ROM…1枚

取扱説明書(PDF版)や本機を使うための専用ソフトウェア(PLUS TOOL BOX)が収録されています。

・壁掛け位置決めシート…1枚

本機を設置するときの壁掛け金具および固定金具の取り付け位置が記載されています。

・クイックガイド(1セット)

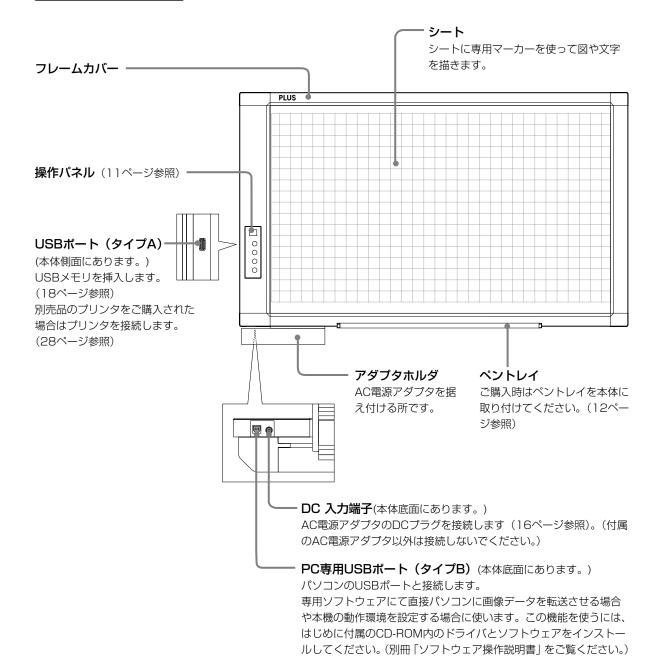
付属のフックを任意の場所に貼付、引っ掛けてご使用ください。



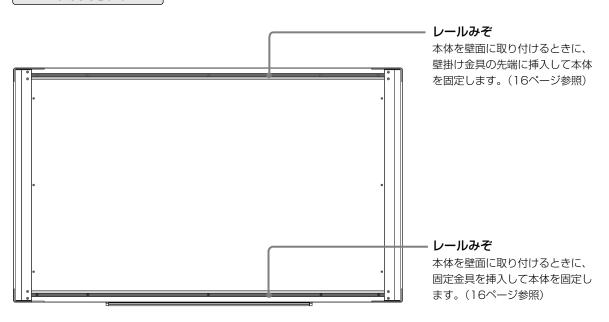
- ·FAX登録用紙(1枚)
- ・消耗品一覧(1枚)

各部の名称

本体前面



本体背面

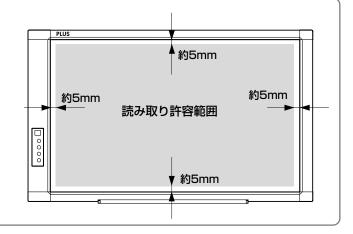


読み取り許容範囲について

コピー可能な部分は、図のグレーで表示されてい る部分です。

お知らせ)

● この範囲以外に描いた部分は、印刷、USB メモリやパソコン保存時にコピーできないこ とがあります。



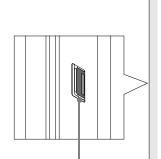
本体操作パネル

ボタンを押すときは、中央付近(丸い凸部分)を押してください。隅を押すと動作しない場合があります。

表示窓

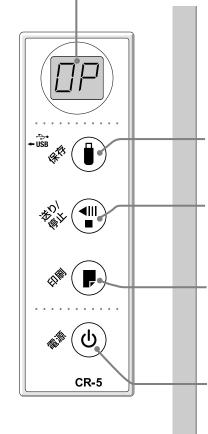
本機とパソコンとの接続状態や動作状態およびエラー情報を7セグメントLEDで知らせます。

本機がパソコンと接続されているときは "PE"と表示されます。また、パソコンと未接続のときは "DP"と表示されます。 エラー情報は25ページをご覧ください。



USBポート(タイプA)

(左側面にあります。) 市販のUSBメモリに本機の読み取り画像を保存します。また、別売品のプリンタとの接続にも使います。



保存 [] ボタン (USBメモリ保存)

シートが1面分移動して読み取り、USB メモリへ保存します。

送り/停止∜∭ボタン

シートを1面分移動して自動停止します。 移動中に押すと停止します。

印刷 🖩 ボタン

シートが1面分移動して読み取り、印刷します

※別売品のプリンタ接続時のみ使用します。

電源①ボタン

本機の電源を入/切(スタンバイ状態)します。

本体の組立と設置

お買い求めの際は、付属のペントレイおよびアダプタホルダを本体に取り付けてから、本体を壁面に設置してください。

△ 注意

壁面取り付けは工事が必要です。

設置するときは、本体および壁掛け金具の総重量に長期間十分に耐えうる(また、地震にも耐える)壁面強度が確保 されているかをお確かめください。強度が不足していると本体が落下して人がけがをしたり、本機の破損の原因とな ります。強度が不足している場合は、補強してください。(施工に関しては弊社販売店にお問い合わせください。)

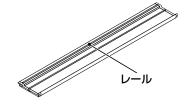
壁掛け金具取り付けについて

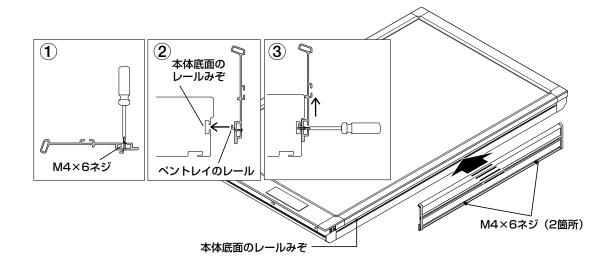
- 平らな壁面に取り付けてください。わん曲した壁や凹凸のある壁面、段差がある壁面などは、壁掛け金具が強固に 固定できないため、本機が落下してけがの原因となります。
- 壁面固定部のネジはM5相当を使用してください。M5相当以外を使用すると本機が落下してけがの原因となります。
- 柱や間柱に取り付ける場合、本機の取り付け寸法位置にとどかないときは、壁面の補強工事を行ってください。
- プラスターボード(石膏ボード)6~10mmの壁面に本機を取り付ける場合は、付属のモリーアンカーをご使用ください。
- コンクリート壁面にはアンカーナットやアンカーボルトに類するものをご使用ください。

1.ペントレイとアダプタホルダを取り付ける

(1) 本体底面にペントレイを取り付ける。

- ① ペントレイに付属のM4×6ネジ(2箇所)を仮止めします(板の厚みから出ないようにしてください)。
- ② 本体底面のレールみぞにペントレイのレールを差し込みます。
- ③ このままペントレイを持ち上げて本体に引っかけ、ネジを締め付けるとペントレイが固定されます。

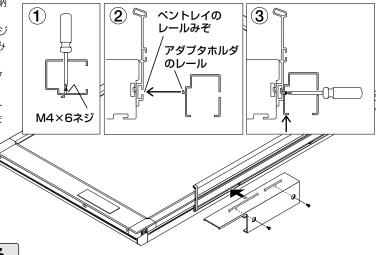




(2) アダプタホルダを取り付ける。

アダプタホルダはAC電源アダプタを収納します。(17ページ参照)

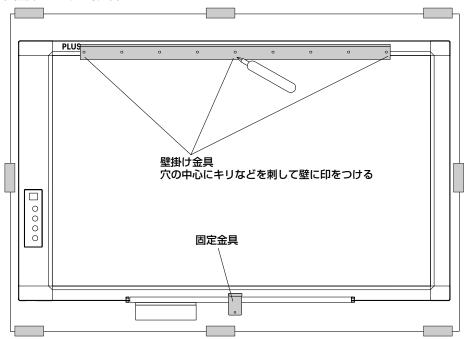
- ① アダプタホルダに付属のM4×6ネジ (2箇所) を仮止めします (板の厚みから出ないようにしてください)。
- ② ペントレイのレールみぞにアダプタ ホルダのレールを差し込みます。
- ③ アダプタホルダを持ち上げてペント レイに引っかけ、ネジを締め付けます。
- ※アダプタフォルダの取り付け位 置は、本体底面のレールみぞ 左側への変更も可能です。

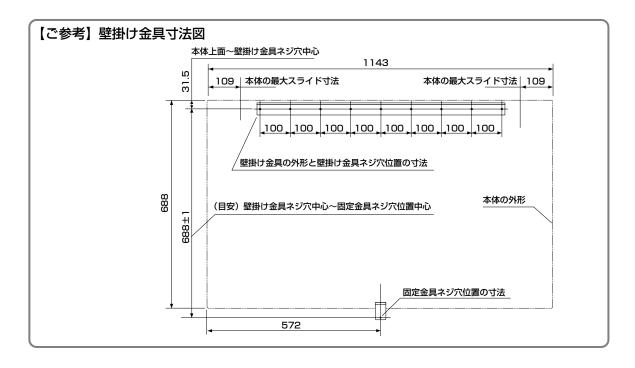


2.本体を壁面に設置する

(1) 設置場所の決定

- ① 本機の設置位置に付属の「壁掛け位置決めシート」をセロハンテープなどで貼り付けます。
 - ・位置決めシートは本体と同じ寸法です。また、壁掛け金具および固定金具に本体を引っかけた透過イメージです。
- ② 壁掛け位置決めシートの壁掛け金具および固定金具のネジ穴中心にキリなど先のとがった物を刺して壁面に印を付けます。
 - ・壁掛け金具は最低3箇所に印を付けます。
 - ・プラスターボードに取り付ける場合、付属のモリーアンカーを使用する場合は左右端と中央(3箇所)に印を付けます。
 - ・壁掛け金具を柱(または間柱や支柱)に取り付ける場合は、柱の位置と一致する穴位置を選択してください。
 - ・固定金具の穴位置は目安としてください。シートの伸縮や組立誤差により寸法が異なりますので、壁掛け金具を 壁に取り付けた後、実際に固定金具を本体に引っかけて穴位置中心の位置決めを行ってください。
- ③ 壁掛け位置決めシートを取り外します。



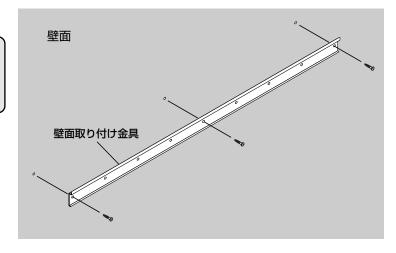


(2) 壁掛け金具を壁面に固定する。

印を付けた位置にネジなどで壁掛け金具を固定します。 壁面の構造および材質に合わせ、M5ネジを使って壁掛け金具を固定してください。 (壁面の取り付け方法によって固定のしかたが異なります。次ページ参照)

ご注意

壁掛け金具は3本以上のネジなどで固定してください。取り付けネジ位置が左側または右側へ極端に片寄らないよう均等に固定してください。



壁面の材質による取り付け方法

壁面の材質に合った取り付けをしてください。

強度の足りない壁面は柱や間柱に本体を取り付けてください。

取り付け壁面の材質

取り付け方法

プラスターボード壁

モリーアンカー(付属品)

※付属品のモリーアンカーは板厚6~10mmに適合しています。 ※壁裏の間隙は38mm以下の場合は取り付けられません。

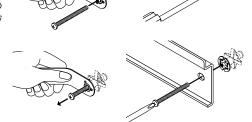
①ドリル(ドリル径8mm)でプラスターボードに下穴をあけます。

②アンカーのネジを外してから、アンカー頭部が壁面と平らになるまで下穴に押し込みます。



③付属のレンチの突起を壁側に向けて持ちやすいように曲げ、小さいほうのレンチ穴にネジを通します。レンチの突起をアンカーに入れ、しっかり押えつけながら、レンチが固定するまでネジを締めます。アンカーが広がります。

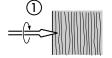
④レンチを押えつけたまま一旦ネジを 外してレンチを取り外してください。 外したネジで壁掛け金具をしっかり 締め付けます。



木製壁

木ねじ

①キリで適当な穴をあけ②木ネジで壁掛け金具を取り付けます。





コンクリート壁

U-プラグ

①ドリルで壁に下孔をあけ②U-プラグを差し込み③ネジで壁掛け金具を締め付けます。 U-プラグ指定の穴径ドリルをご使用ください。









スチール壁

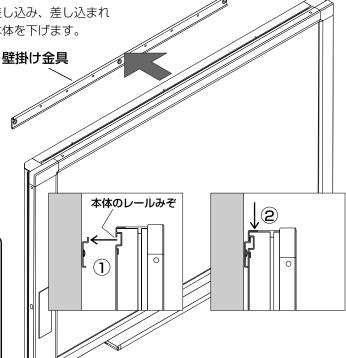
十字穴付きタッピングネジ(なべ頭)

スチール壁面内部に補強があることを確認して、適当な径のドリルで穴をあけ、壁掛け金具をタッピングネジで取り付けます。



(3)本体を壁掛け金具の上端に差し込む。

本体背面のレールみぞを壁掛け金具に差し込み、差し込まれているのを確認してからゆっくり下へ本体を下げます。



注意

壁掛け金具に本体を取り付けた後、必ず本体上部を持って手前に引っ張って、完全にレールみぞに入っていることを確認してください。本体が落下してけがの原因となります。

(3)固定金具を本体下端のレールみぞに差し込み、

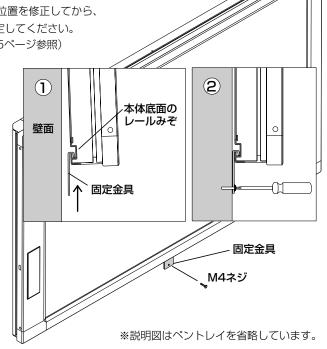
M4ネジで固定する。

- ① 本体をわずかに引いて、本体底面のレールみぞに固定金具を引っかけ、中央にずらします。
 - ※(1) の②で付けた印がずれている場合は穴位置を修正してから、 壁面の構造および材質に合わせたネジで固定してください。
- ② 市販のネジで固定します。(固定のしかたは15ページ参照)
 - ※壁面がプラスターボードの場合は、付属の モリーアンカーを使います。

注意

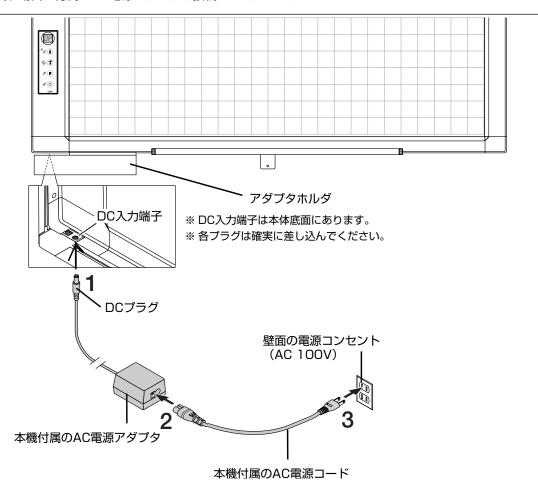
本体に固定金具を取り付けるときは、壁掛け金具から本体が外れる恐れがありますので、本体を持ち上げないでください。本体が落下してけがの原因となります。

これで、設置が終わりました。



本機とAC電源アダプタとの接続

本機を使う場合は付属のAC電源アダプタを接続してください。



- **】** 本体のDC入力端子とAC電源アダプタのDCプラグを接続します。
- 2 AC電源アダプタとAC電源コードを接続します。
 ※アダプタホルダを本機に取り付けている場合は、AC電源アダプタを入れてください。
- **3** AC電源コードを壁面のAC電源コンセント(100V)と接続します。 主電源が入ります。本書ではスタンバイ状態と言います。

本書の説明はAC電源アダプタを接続している状態(スタンバイ状態)で行います。

本機を長期間使用しないとき

壁面のAC電源コンセントからAC電源アダプタの電源プラグを抜いてください。

で注意

- AC電源アダプタの電源プラグをコンセントから抜く場合、容易に手が届くように本機をコンセントの近く に設置してください。
- 付属のAC電源アダプタ、AC電源コードは本製品専用です。決して他の製品には使用しないでください。

使い方の順序

保存 □ ボタンを押した場合はUSBメモリへ画像データとして保存します。

また、別売のプリンタを接続している場合、印刷 **■** ボタンを押すとシート面に描画した内容が、プリンタからプリントアウトされます。

USBメモリへ保存する場合



- (1) 本機の電源 ① ボタンを押して 電源を入れる
- (2) 本機のUSBポートにUSBメモリを差し込みます。
- (**3**) 保存 ! ボタンを押します。 「USBメモリを使う! 19ページ参照

印刷をする場合



- ※印刷する場合はプリンタを接続してください(プリンタは別売品となります)。29ページ参照
- (1) A4用紙をセットする。 A4用紙以外はセットしないでください。
- (2) 本機の電源 () ボタンを押して電源を入れる
- (3) プリンタの電源を入れる 操作方法に関しては、お使いのプリンタの取扱説 明書をご覧ください。
- (4) 印刷 ボタンを押します。シートが1面分移動して読み取り印刷動作を開始します。 「基本の印刷操作 | 31ページ参照

使わないとき

- (1) 描画したシート面は専用イレーサーできれいに消しておきましょう(長時間の放置は消えにくくなります。)
- (2) 本機の電源 () ボタンを押して電源を切る (スタンバイ状態) USBメモリを装着したまま電源を切ることはできません (USBメモリ抜き忘れ防止機能)。
- (3) プリンタを接続している場合は、プリンタの電源を切る

お知らせ

- 電源を入れる際は、AC電源アダプタを接続した後、または電源を切った(スタンバイ状態)後、約3秒以上待ってから電源 ① ボタンを押してください。
- カラーでUSBメモリに保存または印刷した場合の画像の色は、マーカー色とは多少異なります。
- 文字のかすれや薄い線、マーカーの重なりなどにより、部分的に色が異なったり読み取りできない場合があります。 また、濃度を"濃く"に設定した場合、黒の色混ざり(カラー設定時)が発生することがあります(濃度設定は付属のソフトウェアで行えます)。

USBメモリを使う

本機のシート面に描画した内容をUSBメモリに保存することができます。保存された画像は後でパソコンに取り込み会議録作成の資料にしたり、ドキュメントに貼り付けて使用することができます。

また、機密性の高い会議には専用のソフトウェアを使ってUSBメモリへの保存機能を有効/無効に設定できるようにするなどのセキュリティ機能設定を用意しています。

● USBメモリ機能を使うために必要なもの

USBメモリ : 市販品

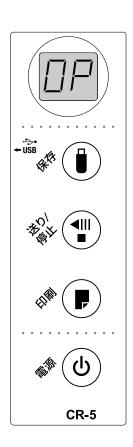
パソコン : USBポート (USB 1.1 または USB 2.0)

お知らせ)

USBメモリのフォーマットは、FAT, FAT32をサポートしています。

ご注意

本機で使用可能なUSBメモリについては弊社ホームページをご覧ください。(http://www.plus-vision.com/jp/)

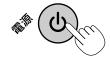


USBメモリに保存する

準備: 本機にAC電源アダプタを接続してください。14ページ参照



電源 () ボタンを押して電源を入れる



お知らせ

- 電源を入れる際は、AC電源アダプタを接続した後、または電源を切った (スタンバイ状態)後、約3秒以上待ってから電源①ボタンを押してくださ い。
- 電源 ① ボタンを押して電源を入れると、表示窓のLEDが点灯します。

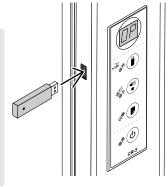
2

USBメモリを本機のUSBポートに差し込む

(USBポートは本体左側面にあります。)

ご注意

- USBメモリの向きを確認してから差し 込んでください。逆向きで無理に差し 込むと、USBポートやUSBメモリを破 損する恐れがあります。
- USBメモリを取り付けている場合は、 USBメモリに手や身体をぶつけないようにご注意ください。USBメモリや USBポートが破損する恐れがあります。





送り/停止∜ボタンを押して保存したい面を出す



送り/停止¶ボタンを押すとシート面を1面分移動して自動停止します。 途中で停止するにはもう一度送り/停止¶ボタンを押します。

お知らせ

- 保存は見えている1面分がUSBメモリに保存されます。
- シート面の周囲は保存できないことがあります。10ページ「読み取り許容範囲について」をご覧ください。
- 手のひらでシート面を移動させることができます。21ページ「手動でシート面を移動させる場合」をご覧ください。
- シート移動時にシートの巻きぐせが見えることがありますが、異常ではありません。



保存 🛭 ボタンを押して保存をする





動作中は順次回転点滅

【表示窓

● 1面分の読み取り動作(スクロール)をし、停止するとUSBメモリに保存を始めます。 動作中は表示窓の表示が順次時計回りに点滅していきます。

次のエラー情報を表示した場合



"US"の点滅表示(5秒間)

USBメモリが未装着を知らせます。USBメモリを装着してから保存 🛭 ボタンを押してください。



"FL"の点滅表示(5秒間)

USBメモリに保存するのに十分な空き容量がありません。USBメモリを抜く(またはいずれかのボタンを押す)と点滅表示が止まります。容量に余裕のあるUSBメモリと交換してください。



"E2" の点滅表示 (5秒間)

USBメモリが認識できません。USBメモリを抜く(またはいずれかのボタンを押す)と点滅表示は解除されます。

次のことが考えられます。

- ・USBメモリの差し込みが不完全ではありませんか。
- ・未フォーマットのUSBメモリではありませんか。
- ・本機に対応していないUSBメモリを使用していませんか。
- ・USBメモリが破損していませんか。

対処方法は26ページ「エラー表示の情報内容」をご覧ください。



"E3"の点滅表示(5秒間)

USBメモリに保存中、エラーが発生しました。もう一度保存をやり直してください。 処理中はUSBメモリの抜き差しを行わないでください。

その他のエラー表示は26ページ「エラー表示の情報内容」をご覧ください。

次ページに続く

お知らせ

- USBメモリによっては、認識に時間のかかる場合や保存に時間がかかる場合があります。
- 読み取り動作中に送り/停止¶ボタンを押した場合、読み取り動作が中断され途中までの画像データが USBメモリに保存されます。
 - シート面を移動させる場合は、スクロールが停止してから送り/停止がタンを押してください。
- 保存されたファイルの日付/時刻は本機の設定時刻が記録されます。時刻の設定は付属の専用ソフトウェアで行います。
- USBメモリに一定の空き容量がない場合、保存 ① ボタンを押すと "FL" が表示されます。また、保存中に 空き容量が足りなくなった場合、その時点で "FL" 表示となります。USBメモリ内のデータを削除して空き容量を増やし、シート面を元に戻し、再び保存 ① ボタンを押してください。
- USBメモリ保存される画像ファイル形式は「JPEG」に設定されています。付属の専用ソフトウェアを使って「PNG」に変更することができます。



USBメモリをはずす

表示窓の回転点滅が点灯に変わり、USBメモリのアクセスランプが点滅していないことを確認してからUSBメモリを真っすぐ抜いてください。 (詳しくは、USBメモリの取扱説明書をご覧ください。)

ご注意

● USBメモリ保存中(表示窓の回転点滅表示中)やUSBメモリのアクセスラン プ点滅中はUSBメモリを抜かないでください。データやUSBメモリが破損す る場合があります。





本機を使わないときは電源 () ボタンを押して電源を切る(スタンバイ状態)

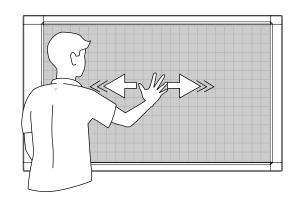


お知らせ)

- 表示窓に1秒間隔で "USb" 文字が流れて表示した場合は、USBメモリが装着されていることを知らせています。USBメモリを抜くと電源が切れます(USBメモリ抜き忘れ機能)。
- ボタン操作を30分以上行わなかった場合、本機はスリープモードに入り、操作パネルの表示LEDが消えます。 電源ボタンを押すと表示窓のLEDが点灯します。

■手動でシート面を移動させる場合

本体の電源が切れていても移動させることができます。 手のひらでシートを移動させます。右左どちらでも移動 できますが、中央に手を当てて静かに移動させてくださ い。



画像ファイルをパソコンに保存する/削除する

USBメモリ内に保存された画像ファイルをパソコンのハードディスクに保存する、また、USBメモリの容量が一杯になったときにフォルダを削除する場合の操作例です(保存や削除はエクスプローラを使う方法など色々あります)。

パソコンの使いかたは、パソコンや使用ソフトウェアの説明書をご覧ください。

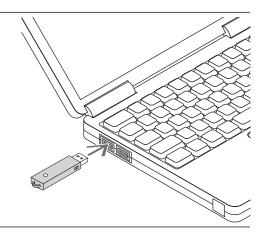
USBメモリ内の本機のフォルダ名は CB_image です。このフォルダの中に画像が保存されています。画像ファイル名は PV-xxxxxx.jpg(JPEGファイル)です。xxxxxxは日付と番号がふられます(例 PV-06110801.jpg)。お買い上げいただいたときは工場出荷時設定の日付(日本標準時間)です。現在の時刻と異なっている場合は、付属のソフトウェアで現在の日付に設定してください。



パソコンのUSBポートにUSBメモリを差し 込む

はじめてパソコンと接続する場合は、USBドライバのインストールが必要です。お使いのUSBメモリの説明書に従ってください。

● 通常、Windows 2000/XP/Vistaは標準ドライバが自動 的にインストールされ、[マイコンピュータ] に [リムーバ ブルディスク] として認識されます。





USBメモリの画像ファイルをパソコンに 保存する場合

[マイコンピュータ]を開き、この中から接続したUSBメモリのドライブを開きます。

"CB_image"名称のフォルダが本機の保存データで す。

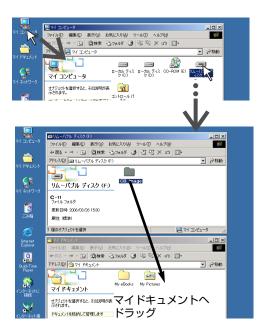
2. "CB_image" のフォルダを [マイドキュメント] などに保存 (コピーまたは移動) します。

"CB_image"に入っている全データが保存されます。

で注意

パソコンの使用環境により正しく動作しない場合があります。

- USB機器を複数台パソコンに接続して同時に使用している場合
- USBハブに接続しているときや延長ケーブルを使って接続している場合。



(画面表示はOSによって異なります)

USBメモリの画像ファイルをパソコンで削除する 場合

大切な画像ファイルは消去の前にかならずパソコン に保存してください(データのバックアップ)。

 [マイコンピュータ] を開き、この中から接続した USBメモリのドライブを開きます。

"CB_image"名称のフォルダが本機の保存データです。

"CB_image"のフォルダを [ごみ箱] に入れ、ごみ箱を右クリックしプルダウンメニューから [ごみ箱の中を空にする] を選択します。

"CB_image"に入っている全データが削除されます。

フォルダごと削除しても、本機で新しくUSBメモリ保存すると自動的にCB_imageのフォルダは作成されます。





USBメモリを外す

パソコンのOSによって切断操作が異なります。詳しくはパソコンの取扱説明書やパソコンのヘルプをご覧ください。

- タスクバーにある [ハードウェアの取り外し] アイコン 歩をクリックして取り外すUSBドライブ(例「USB 大容量記憶装置デバイス(E:)」デバイス番号はお使いのパソコンのシステムによって異なります)をクリックします。
- 2. 「USB 大容量記憶装置デバイスは安全に取り外すことができます。」の画面を表示したら [OK] をクリックします。 (Windows XP/Vistaには [OK] はありません。[X] をクリックして閉じます。)
- 3. これでUSBメモリをパソコンから抜くことができます。

USB 大容量記憶装属デバス - ドライブ (c) を停止します MATSHITA UJDA220 - ドライブ (c) を停止します フロッピー ディスク ドライブ - ドライブ (c) を停止します フロッピー ディスク ドライブ - ドライブ (d) を停止します 11:28



お知らせ

- USBメモリのアクセスランプ点滅中はUSBメモリを抜か ないでください。データが破損します。
- パソコンが周辺機器の状態チェック動作中など、正常に USBドライブの切断ができないことがあります。

付属ソフトウェアについて

本機に付属のCD-ROM に収録されているソフトウェアの使い方は別冊の「ソフトウェア操作説明書」ならびに各ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

収録されているソフトウェアと概要

■ USB ドライバ

USB接続のとき本機を外部デバイスとして認識させるドライバソフトウェアです。PC専用USBポートとパソコンを接続する場合は、必ずインストールしてください。

■ TWAINドライバ

USB接続した本機の読み取りデータを、イメージ画像としてパソコンに取り込むソフトウェアです。

- ※ アプリケーションによっては使用できない場合があります。
- ※ TWAIN 規格ver. 1.9 に準拠しています。

■ 専用ソフトウェア「PLUS TOOLBOX」

パソコンからイメージ画像の取り込み操作をする、本機の動作環境を設定する、セキュリティ設定などのユーティリティです。

■ 取扱説明書

取扱説明書をPDF形式で収録しています。

パソコンにAcrobat Readerがインストールされていない場合は、メニューの [Acrobat Reader] をクリックし、画面の指示に従ってインストールしてください。

Acrobat Reader

PDF形式のファイルを閲覧するソフトウェアです。

※ CD-ROMの閲覧

CD-ROMの内容をパソコンのエクスプローラを使って表示します。

※ 著作権・使用条件

著作権および使用条件などを開きます。

お知らせ

Windows 2000は「Administrator」の権限(管理者権限のあるユーザー)でインストールしてください。 Windows XP/Vistaは「コンピュータの管理者」の権限(アカウント)でインストールしてください。

ご注意

ヘルプに関して

アプリケーションソフトのヘルプは、オンラインでのマイクロソフトHTMLヘルプ形式を採用しています。

Windws Vistaのユーザーアカウント制御に関して

ユーザーアカウント制御の設定を無効化しているとソフトウェアが正常に動作しない場合があります。

付属ソフトウェアについて

動作環境

対応OS: Microsoft Windows 2000 Professional (Service Pack 4以上) /

XP (Home Editiom / Professional Editiom Service Pack 2以上) /

Vista (32bitバージョン)

対応PC: 上記OS が動作するIBM PC/AT 完全互換機

CPU: Pentium I 以上のプロセッサ メモリ: Windows 2000 (128MB以上)、 Windows XP (256MB以上)、

Windows Vista (512MB以上)

空きHD 容量: 40MB 以上

表示解像度: 800 x 600 ピクセル以上

周辺機器: CD-ROMドライブ、標準のUSBポート

Webブラウザ: Internet Explorer 6.0以上

ご注意

● 上記の動作環境ですべての動作を保証するものではありません。

• Windows 95/98SE/Me/NT/2000 Server /Server 2003 /Vista (64bitバージョン) には対応していません。

専用ソフトウェアの設定項目と本機の工場出荷時の状態

付属CD-ROM内の専用ソフトウェア「PLUS TOOLBOX」の「設定」を使って本機の設定を変更することができます。 設定方法は別冊の「ソフトウェア操作説明書」をご覧ください。

下記は設定項目と工場出荷時の設定状態です。

設定項目	設定內容	工場出荷状態
カラー	読み取りカラーモード カラー/モノクロ	カラー
濃度	読み取り濃度 標準/濃い	標準
日付時刻設定	年月日と時刻を設定	日本標準時間
日付時刻スタンプ	印刷時の日付と時刻の書き込み あり/なし	あり
日付スタンプ形式	YYYY/M/D/DD-MMM-YYYY/MMM-DD-YYYY	YYYY/M/D
綴じ代設定	あり/なし	なし
用紙サイズ	A4/レター	A4
比率指定	印刷する画像の比率を設定する	
	板面のイメージ通り/用紙サイズに合わせる	用紙サイズに合わせる
画像形式	USBメモリに保存する画像の形式を設定する	
	JPEG/PNG	JPEG
設置	横設置/縦設置	横設置

エラー表示の情報内容

操作パネルの表示窓に次のような点滅表示が出ている場合は次のことをご 確認ください。

エラー表示は5秒間点滅します(ただし "E4" と "E5" のエラー表示は点滅表示後、点灯に変わります)。



エラー表示番号	現象と対処	
プリンタ未接続 プリンタ用紙なし プリンタ異常	プリンタケーブルは接続されていますか。プリンタの電源が入っていますか。AC電源アダプタを使用するプリンタの場合途中のケーブルが抜けていませんか。	● プリンタを正しく接続し、プリンタの電源を入れてください。
	● プリンタに用紙がセットされていますか。	● プリンタの電源を入れ直した後、プリンタにA4用紙を入れてください。
	● プリンタのエラーランプが点滅(または 点灯)していませんか。	●プリンタの取扱説明書をご覧ください。
USBメモリ 未認識	● 未フォーマットのUSBメモリではありませんか。	●本機はFATおよびFAT32のフォーマット をサポートしています。フォーマットは パソコンで行ってください。
	● 本機に対応していないUSBメモリを使用 していませんか。	● 本機で使用可能なUSBメモリについては 弊社ホームページをご覧ください。 (http://www.plus-vision.com/jp/)
	● USBメモリの差し込みが不完全ではあり ませんか。	●パソコンで動作確認を行ってください。
	●USBメモリが破損していませんか。	
USBメモリ保存 異常	● USBメモリに保存中、エラーが発生しま した。	●もう一度保存をやり直してください。●処理中はUSBメモリの抜き差しを行わないでください。
上 読み取り異常	● 読み取りランプ点灯不良または読み取り 信号エラーです。	●電源プラグをコンセントから抜きもう一度コンセントに差し込み直してください。
E5 ^{システムエラー}	●メモリや内部の異常です。	● 電源プラグをコンセントから抜きもう一 度コンセントに差し込み直してください。
セキュリティ保護	● セキュリティで無効に設定されている機 能を実行しようとしました。	専用のソフトウェアを使って変更できます。詳しくは弊社「お問合せセンター」 にお問い合わせください。
USBメモリ 未装着	● USBメモリが本体に装着されていません。	● USBメモリをUSBポートに装着してくだ さい。
"USb" の文字表示が流れている場合抜き忘れ警告	● USBメモリを本体に装着したまま電源 () ボタンを押しましたか。	● USBメモリが本体に装着されています。 USBメモリを抜くと電源が切れスタンバ イ状態になります。
FL USBXEU7/N	● USBメモリの空き容量がありません。	●パソコンで不要なデータを削除してください。さい。23ページをご覧ください。
対応外のプリンタ が接続されている	◆本機対応外のプリンタが接続されています。	●電源 ① ボタンを押して電源を切ってください。記録が必要な場合は電源を入れ USBメモリに保存してください。
プリンタ接続制限	● プリンタ接続制限が機能しています。	● 33ページをご覧ください。 詳しくは、弊社「お問合せセンター」に お問い合わせください。

故障と思われる前にもう一度ご確認ください

修理を依頼される前に次のことをご確認ください。

状 態	ご確認ください
電源 🛈 ボタンを押して電源が入らない	● AC電源アダプタのコードが本体のDC端子やコンセントから抜けていない か確認してください。(AC電源コードを1度コンセントから抜き、数秒後に 再度コンセントに差してください。)
シートに記入した文字がイレーサーで消えない	 専用マーカー以外のマーカーを使用していませんか? 専用イレーサー以外のイレーサーを使用していませんか? 消去面が汚れたイレーサーを使用していませんか? (水をふくませた布をよくしぼって、ていねいに拭きとってください。また、新しいスポンジに取り替えてお使いください。)
文字や線に印刷またはUSBメモリに保存 されない部分がある	● 文字のかすれや薄い線は印刷やUSBモリ保存できない部分があります。 ● 濃度設定を"濃く"に設定してみてください。*
コピーが汚い (印刷、USBメモリやパソコン保存時 の画像データが汚れている)	● シートにマーカーのカスがたくさん付着していませんか? (汚れている場合は、やわらかい布に水をふくませ、かたく絞ってから、シートをなでるように拭いてください。)
カラー設定のとき、色混ざりが目立つ	● 濃度設定を"標準"に設定してみてください。*
本機とPC接続の場合、USBドライバの インストール後、付属のユーティリティ プログラムが動作しない	● ディバイスマネージャにCD-ROM内のUSBドライバが正しく登録されていますか?(登録されていないと!マークが付きます) (USBドライバをアンインストールしたあと、再度インストールしてください。)
本機とPC接続の場合、パソコンが本機を 認識しない	◆本機が動作できる状態になっているか、またUSBケーブルが正しく接続するかご確認ください。◆本機をUSBハブを通してパソコンと接続していませんか? (直接パソコンのUSBポートに接続してください。)

※以上の処置を行っても直らない場合は、お買い上げの販売店または弊社「お問合せセンター」にお問い合わせください。 *設定のしかたは、別冊の「ソフトウェア操作説明書」をご覧ください。

仕様

ボードタイプ	プ (型名)	CR-5	
形態	設置方式	壁掛け	
	外形寸法	去 W1143×D63×H688mm	
	本体質量	8.5Kg(ペントレイ、ACアダプターを除く)	
ボード	ボード面寸法	H610×W1000mm	
	読取有効寸法	H600×W990mm	
	面数	2面	
	ページ送り	1面/任意停止	
	駆動方式	一方向エンドレス(横または縦スクロール)	
	読取方式	CIS (Contact Image Sensor)	
	読取照明光源	RGB LED	
	読取解像度	主走査方向(シート面 縦)1.92dot/mm(50dpi 相当)	
		副走査方向(シート面 横)1.92dot/mm(50dpi 相当)	
	読取時間	モノクロ約10秒	
		カラー約15秒	
	USBポート	タイプA:USBフラッシュメモリ/USB接続プリンタ	
		タイプB:PC接続専用ポート	
メモリ部	種類	USBフラッシュメモリ*1	
	対応FAT形式	FAT , FAT32	
	ファイル形式	JPEG形式 または PNG形式	
	インターフェース	USB 1.1 または USB2.0 *2	
操作パネル	操作ボタン	電源,保存,印刷,送り/停止	
	表示	7-セグメント(動作状態 、エラー番号)	
付加機能	時計	タイムスタンプ及びファイルの日付プロパティに使用	
		(電源遮断時のバックアップ電池搭載)	
	PC接続	USB経由でシート面のイメージデータを転送(TWAIN対応)、設定	
電源	AC電源アダプタ	入力: AC100-240V/50-60Hz 最大1.5A	
		出力: DC 24V, 2.71A	
	消費電力	11W	
使用条件	温度	10°C~35°C	
	湿度	30%~85% (ただし、無結露状態)	
記録部	プリンタインタフェース	USB 1.1 または USB2.0 full-speed モード 対応プリンタ	
その他	罫線	34mm	
	筆記具	専用マーカー(黒・赤・青・緑)	

※1:USBメモリは付属しておりません。 ※2:High-speedには対応しておりません。

- 品質改善のため、予告なく本体外観、仕様などを変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- 本機には、イーソル株式会社の eParts が搭載されています。
- 本機はPLUSコピーボード製品です。

※別売品に関しては、別紙の消耗品一覧をご参照ください。

印刷のしかた (別売品のプリンタをご購入された場合)

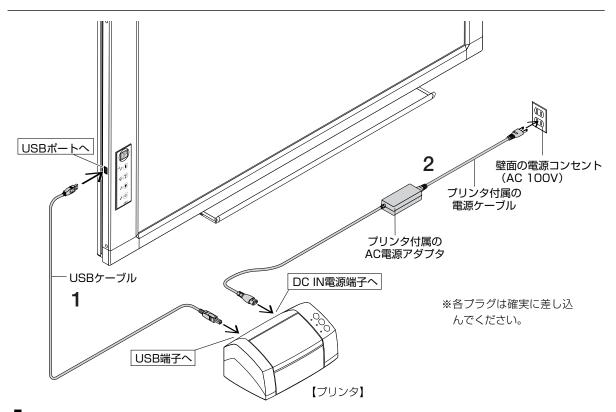
シート面に描画した内容を印刷する場合には別売品のプリンタを使います。

プリンタによって操作が異なったり、各部分の名称が異なります。詳しい使いかたはお使いのプリンタの取扱 説明書をご覧ください。

重要

初めてプリンタをご使用になる場合は、輸送用の保護シートなどを外し、プリンタのカートリッジを取り付けてください。

本機とプリンタとの接続



╸ ■ 本機のUSBポート(タイプA) とプリンタのUSB端子をUSBケーブルで接続します。

ご注意

本機のUSBボートにUSBハブを接続してUSBメモリとプリンタを接続して使用することはできません。 直接本機のUSBボートと接続してください。

2 プリンタに付属の電源コードでプリンタのDC IN電源端子と壁面の電源コンセント(AC 100V)とを接続します。

(お知らせ)―

動作確認済みのプリンタでAC電源アダプタが使用されている場合は接続図と異なっている機種(内蔵タイプ・組付けタイプ)もありますが接続は同じ要領で行ってください。(プリンタの仕様に準じます。)

これで、プリンタの接続が終わりました。

1.本機の電源の接続を行ってください。17ページ「本機のAC電源アダプタの接続」をご覧ください。 2.プリンタのテスト印字を行ってください。(次ページ参照)

印刷 ■ボタンを押しても表示窓に "EP" が表示される場合は、33ページをご覧ください。

■テストプリント

お買い求めのプリンタによって異なりますので、基本的な手順を記載いたします。

- (1) プリンタのトップカバーや給紙トレイを開け、輸送用の保護シートなどを外します。
- (2) プリンタの電源を入れます。(下記参照)
- (3) プリントカートリッジをプリンタに取り付けます。 取り付け後はプリンタのトップカバーを閉めてください。
- (4) A4用紙をプリンタにセットします。(下記参照)
- (5) クリエイティブパネル本体の電源(小ボタンを押して電源を入れます。(31ページ)
- (6) シート面に文字や図を描きます。
- (7) クリエイティブパネル本体の表示窓が "OP" になっていることを確認してから印刷 ■ボタンを押します。 (31ページ)

1面分の読み取り動作をし、停止するとプリント動作を始めます。

(お知らせ)

本機の工場出荷時はカラーに設定されています。付属CD-ROMの専用ソフトウェアを使ってモノクロに変更することができます。設定は別冊「ソフトウェア操作説明書」をご覧ください。

プリンタの準備



用紙をセットする

用紙はプリンタ専用のA4版サイズをご使用ください。

- 1) 用紙の上下左右をそろえます。
- 2) 用紙を用紙トレイの指定された位置に差し込みます。
- 3) 用紙ガイドを用紙に軽くあたるまで押します。

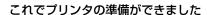
(お知らせ)

で使用になる用紙に関してはプリンタの取扱説明書をご 覧ください。



雷源を入れる

電源スイッチを押します。電源ランプが点灯します。



本機操作パネルの印刷 **『**ボタンを押すとシート1面分の読み取りをし、 印刷動作を開始します。

ご注意

プリンタによっては、電源投入後、印刷準備ができるまでの間、表示ランプなどが点滅している場合があります。 この場合は、プリンタの取扱説明書をご覧になり、準備ができたことを確認してから、本機での印刷操作を始め てください。

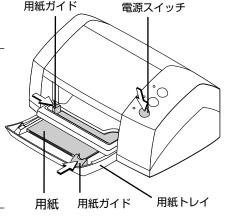


使い終わったときは

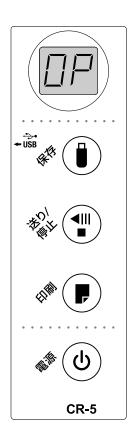
プリンタの電源を切り、用紙を取り出してください。

ご注意

印刷中は電源を切ったり、USBケーブルを抜かないでください。



※図のプリンタはイメージイラストです。



基本の印刷操作

準備:本機にAC電源アダプタを接続してください。17ページ参照



電源 () ボタンを押して電源を入れる



プリンタの準備をしてください。

お知らせ

- 電源を入れる際は、AC電源アダプタを接続した後または電源を切った(スタンバイ状態)後、約3秒以上待ってから電源 ① ボタンを押してください。
- 電源 ① ボタンを押して電源を入れると、表示窓のLEDが点灯します。
- 本機の電源を入れてからプリンタの電源を入れてください。



送り/停止∜ボタンを押して印刷したい面を出す



送り/停止¶ボタンを押すとシート面を1面分移動して自動停止します。

途中で停止するにはもう一度送り/停止 ¶ボタンを押します。

お知らせ

- 見えている1面分が印刷されます。
- シート面の周囲は印刷できないことがあります。10ページ「読み取り許容範囲について」をご覧ください。
- 手のひらでシート面を移動させることができます。21ページ 「手動でシート面を移動させる場合」をご覧ください。

3

印刷 ■ ボタンを押して印刷をする



● 1面分の読み取り動作(スクロール)をし、印刷動作を行います。 もう一枚印刷する場合は送り/停止 ¶ボタンを押して同じ面を出し、 再び印刷 및 ボタンを押してください。

次ページに続く

お知らせ

- 読み取り動作中に送り/停止 ¶ボタンを押した場合、印刷が中断され途中までの印刷になります。 シート面を移動させる場合は、スクロールが停止してから送り/停止 ¶ボタンを押してください。
- 1面分をA4用紙サイズに縮小して印刷されます。
- 表示窓に "E」" が点滅表示(約5秒間)されている場合は印刷エラーです。"EL" が点滅表示(約5秒間) されている場合は対応外のプリンタが接続されています。26ページ「エラー表示の情報内容」をご覧くださ い。
- シート移動時にシートの巻きぐせが見えることがありますが、異常ではありません。

印刷動作を途中で中止する

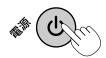


読み取り中の場合(印刷 ■ ボタンを押した場合)

送り/停止¶ボタンを押すと読み取り動作中のシートが停止し、読み取った途中までの画像データを印刷します。プリンタから用紙が排紙されるまでお待ちください。



本機を使わないときは電源 () ボタンを押して電源を切る (スタンバイ状態)



● プリンタの電源も切ってください。

お知らせ

ボタン操作を30分以上行わなかった場合、本機はスリープモードに入り、操作パネルの表示LEDが消えます。電源ボタンを押すと表示窓のLEDが点灯します。

印刷が正常に行われない場合

本機と別売品のプリンタを接続していて故障かなと思ったときは、修理を依頼される前に次のことをご確認ください。

状 態	ご確認ください
印刷 ■ ボタンを押しても印刷ができない	 プリンタの電源コード、およびプリンタケーブルが抜けていないか確認してください。 プリンタの電源ランプが点灯していることを確認してください。 本体およびプリンタのエラーランプが点灯していないか確認してください。 本機のエラーランプが点滅している場合は26ページをご覧ください。 (プリンタのエラーについては、プリンタの取扱説明書を参照してください。)
用紙送りがおかしい	● 用紙が湿気をおびていたり、用紙が薄すぎるまたは用紙が厚すぎる、用紙を 1枚しかセットしていない、用紙が曲がってセットされている等(プリンタ の取扱説明書をご覧ください。)
特定の色が印字されない変色して印字さ れる	● 新しいプリントカートリッジに交換してください。
印刷されない	● プリントカートリッジが正しくセットされているか確認してください。 ● プリントカートリッジがつまっていないか確認してください。
・ 印字等がかすれたり、白いすじが入る場合や、ページが汚れる。・ 印字した色が、使用したマーカー色と著しく異なる。	● プリントカートリッジのノズルがつまっていませんか?◆テスト印刷をし、ノズルの状態をご確認ください。

テスト印刷の方法	印字結果を確認	対処方法
 ・本機の電源 ① ボタンを押して電源を切ってください (スタンバイ状態)。 ・プリンタの電源を入れてください。 ・本機の「印刷」 ■ ボタンを押しながら電源 ① ボタンを押してください。 ●テスト印刷が開始されます。 	・各インクのラインが均一に表示されているか。・ドット抜け、ラインのかすれ、他のインクより薄いライン等はないか。	 ◆ ノズルがつまっている場合はノズルを 清掃してください。 ◆ ノズルを清掃しても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面のインクをふき取ってください。 詳しくはプリンタ付属の「ユーザーガイド」をご覧ください。

※印刷の問題、プリンタのメンテナンス等、プリンタに関する詳細はプリンタの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

● 弊社指定プリンタ以外での接続不具合を避けるため、本機に一定時間、プリンタを接続しない場合、プリンタの接続ができなくなります。エラー表示番号が"*EP*"になる場合は、弊社「お問合せセンター」にお問い合わせください。

アフターサービス

お手持ちの製品が故障した場合は、次の要領で修理させていただきます。お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは弊社「お問合せセンター」にお申し出ください。なお、保証内容、使い方など不明な点につきましても、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは弊社「お問合せセンター」にお問い合わせください。

●無料修理

故障した製品についてはご購入年月日、販売店名の記入された保証書(ご購入日より1年以内)が添付されている場合には、保証書に記載されている内容の範囲で、無料修理させていただきます。

※詳しくは、保証書に記載されている製品保証規定をご覧ください。

●有料修理

保証期間を過ぎた修理は、原則として有料となります。保証期間内にあっても、下記のような場合はすべて有料となります。また、運賃諸掛りは、お客様にご負担願います。

- 1. 修理ご依頼の際、保証書の提示または添付のないもの。
- 2. 保証書にご購入年月日、販売店名が記入されていない場合、または字句が書き換えられている場合。
- 3. 弊社または取扱店以外で分解、改造されたもの。
- 4. 火災、地震、風水害などの天災による損傷、故障。
- 5. お取扱い上の不注意(使用説明書以外の誤操作、落下、衝撃、水掛り、砂・泥の付着、機内部への水・砂・泥の入り込みなど)、保管上の不備(高温多湿やナフタリン、樟脳の入った場所での保管)、お手入れの不備(かび発生)により生じた故障。
- 6. 上記以外で弊社の責に帰することのできない原因により生じた故障。
- 7. 各部点検、精密検査、分解掃除などを特別に依頼されたもの。

● 修理不能

浸(冠)水、強度の衝撃、その他で損傷がひどく、故障前の性能に復元できないと思われるもの、および部品の手当が困難なものなどは修理できない場合もありますので、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは弊社 「お問合せセンター」にお問い合わせください。

●修理で依頼に際してのご注意

- 1. 保証規定による修理をお申し出になる場合には、必ず保証書を添えてください。
- 2. ご指定の修理箇所、故障内容を詳しくご説明ください。
- 3. 修理箇所のご指定がないとき、弊社では各部点検をはじめ品質、性能上必要と思われるすべての箇所を修理しますので、料金が高くなることがあります。
- 4. 修理に関係のない付属品類は、紛失などの事故をさけるため、修理品から取りはずしてお手元に保管してください。
- 5. 修理のために輸送する場合は、購入時の外箱か同等の箱に入れてしっかり包装してください。

●修理部品の保有期間

本機の補修用部品は、製造中止後5年を目安に保有しておりますので、この期間中は原則としてお引受けいたします。なお、部品保有期間が終了している場合は、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは弊社「お問合せセンター」にお問い合わせください。

お問合せ先:プラスビジョンお問合せセンター

TEL 00 0120-944-086 FAX 0120-331-859

※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間:月~金 9:00~17:30 (土・日・祝日、年末年始および当社指定の休日を除く)

PLUS Vision Corp.

プラスビジョン株式会社

〒206-0811 東京都稲城市押立 1033-1 www.plus-vision.com

プラスビジョンお問合せセンター

TEL 5500120-944-086 FAX 5550120-331-859

ISO 14001 認証取得

ISO 9001 認証取得